

霊

田 浣 annal Σ

安全上のご注意

絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を 未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表 示と意味は次のようになっています。



死亡または重傷を負う可能性が



死亡または重傷を負う可能性が ある内容を示しています。



軽傷を負う可能性および物的損 害が発生する可能性がある内容 を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味 しています。



○記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味 しています(左の例は分解禁止)。



意味しています。





●記号は「しなければならないこと」(強制)を

安全上のご注意



二次電池について

本機から二次電池を取り出さない。

発熱、破裂、発火の恐れがあります。やむを得ず二 次電池を取り出した場合は、誤って飲み込むこと がないように注意してください。特に小さなお子 様にご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直 ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、 短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き 起こし、死亡事故の原因になります。

二次電池の交換は、必ず、「修理お申込み先」また はお買い上げの販売店に依頼する。

指定外の電池を使用したり、電池の交換を誤ると、 発熱、破裂、発火の恐れがあります。

スキューバダイビングに使用しない

本機をスキューバダイビングに使用しない。 本機はダイバーズウオッチではありません。誤って 使用すると、事故の原因となります。

■分解・改造しない

本機を分解・改造しない。 けがの原因となります。

お手入れについて

♪ ケース・バンドは常に清潔にして使う。

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖 口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、 放置するとさびやすくなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していま す。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあり

- 1. 金属・皮革に対するアレルギー
- 2. 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
- 3. 体調不良など

バンドは余裕を持たせて使用する。

きつくしめると、汗をかきやすく、空気の通りが悪 くなり、かぶれを起こす恐れがあります。

「抗菌防臭バンド」は細菌の繁殖とにおいの発生を 抑えます。皮膚のかぶれを防ぐものではありませ

かぶれなど、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、 医師にご相談ください。

■ご使用にあたって

時計の表示は、安全な場所で確認する。

思わぬ転倒や、けが、事故の原因となることがあり ます。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転 車やバイク・自動車などの運転中はご注意くださ い。また、第三者への接触による事故防止にもご 注意ください。

計の着脱に注意する。

バンドの中留で爪を傷つける恐れがあります。特 に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめくだ さい。

就寝時は時計を外す。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれの原因とな ることがあります。

● 小さなお子様と接するときは、時計を外す。

お子様のけがやアレルギーによるかぶれの原因と なることがあります。

● 時計本体 (裏ぶたを含む) やバンドに製品保護シー ルが付いている場合は、ご使用になる前に必ずは がす。

シールをはがさずにご使用になると、「時計本体や バンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さ びやかぶれの原因となることがあります。

■オートライト作動時のご使用について

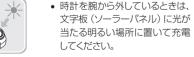
オートライトが作動する状態で、腕につけて自動車 などの運転をしない。

不意のライト点灯が運転を妨げて、交通事故の原 因となることがあります。

光で充電 (ソーラー充電)



• 腕につけているときは、文字板 (ソーラーパネル) に衣類の袖が かからないように心がけてくださ い。文字板 (ソーラーパネル) が -部でも隠れていると発電効率 が低下します。



• 安定してご使用していただくために、1か月に1回、半日ほ ど日光に当てて充電することをおすすめします。

• 充電の際、光源の条件や環境によっては時計本体が非常 に高温になることがあります。火傷をしないように注意

- 長い間光に当たらないと止まってしまいます。
- 充電にかかる時間などについて、詳しくはウェブサイトの 取扱説明書(操作ガイド)をご覧ください。
- してください。
- 一度止まってしまうと、動き出すまでに長時間の充電が 必要になります。

充電不足や充電切れ

バッテリー (二次電池) の充電状態はバッテリーインジケー ター (で確認します。 充電量が低下してインジ ケーターの表示が [L] 以下になったときは、使用できる機 能が制限されるため、明るい場所に置いて充電してくださ

節電(パワーセービング機能) 節電 節電開始までの

| レベル | 所要時間 | 表示と機能の状態 |
|------|-------------------------------|-----------------------------|
| レベル1 | 午後10時から午前6時の間に、暗い場所に置いてから約1時間 | 液晶表示以外のすべての 機能は作動しています。 |
| レベル2 | レベル 1 の状態が 6~7日間継続 | 節電を解除するまで、すべ ての機能が停止します。 |

- 節電状態は、以下の方法で解除します。 - いずれかのボタンを押す
- 時計を明るい場所に置く
- 時計を傾けてオートライト機能を作動させる ストップウオッチモードまたはタイマーモードのときは節 電状態になりません。

製品仕様

水晶発振周波数: 32,768Hz

度:電波受信による時刻修正が行えない場 合は、平均月差±15秒以内

基本機能:時·分·秒、 午前/午後(P)/24時間制表示 曜日・月・日、フルオートカレンダー

(2000~2099年) 電波時計機能:自動受信·手動受信

受信日時確認機能 サマータイム自動切り替え 受信局自動選択機能(JJY、MSF/ DCF77で対応) 受信電波

コールサイン: JJY(40kHz/60kHz)、 WWVB(60kHz). MSF(60kHz), DCF77(77.5kHz) BPC(68.5kHz)

ワールド:世界48都市(29タイムゾーン)の時刻 タ イ ム 機 能 を表示、サマータイム設定機能

アラーム機能:時刻アラーム

アラーム数 5本(内スヌーズ1本) セット単位 時・分 雷子音 10秒間 時報 毎正時に2回電子音で報知

ス ト ッ プ:計測単位 1/100秒 ウオッチ機能 計測範囲 23時間59分59秒99 (24時間計) 計測機能 通常計測、積算計測、

 1.2着同時計測 タイマー機能:セット単位 1分 計測範囲 24時間

計測単位 1秒 タイムアップを10秒間の電子音で報知

他:自動復帰機能、12/24時間制表示切 そ の り替え、FI (エレクトロルミネッセンス) バックライト、フルオートライト、モニ ターアラーム、パワーセービング機能、 バッテリーインジケーター表示、操作音 ON/OFF設定

主要回路素子:音叉型高性能水晶振動子 ワンチップCMOS-LSI

製品仕様

使 用 電 池: 二次電池

持続時間:約10ヵ月

(ライト 1.5秒間/日、電子音 10秒) 間/日、表示点灯 18時間/日、 電波受信4分/日

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあり

都市コード一覧表

| コード | 時差 | 都市名 |
|-----|------|----------|
| UTC | 0 | 〈協定世界時〉 |
| LIS | 0 | リスボン* |
| LON | 0 | ロンドン* |
| MAD | +1 | マドリード* |
| PAR | +1 | パリ* |
| ROM | +1 | □-マ* |
| BER | +1 | ベルリン* |
| STO | +1 | ストックホルム* |
| ATH | +2 | アテネ* |
| CAI | +2 | カイロ |
| JRS | +2 | エルサレム |
| MOW | +3 | モスクワ* |
| JED | +3 | ジェッダ |
| THR | +3.5 | テヘラン |
| DXB | +4 | ドバイ |
| KBL | +4.5 | カブール |
| KHI | +5 | カラチ |
| DEL | +5.5 | デリー |
| DAC | +6 | ダッカ |
| RGN | +6.5 | ヤンゴン |

| コード | 時差 | 都市名 |
|-----|------|----------|
| BKK | +7 | バンコク |
| SIN | +8 | シンガポール |
| HKG | +8 | 香港* |
| BJS | +8 | 北京* |
| TPE | +8 | 台北* |
| SEL | +9 | ソウル* |
| TYO | +9 | 東京* |
| ADL | +9.5 | アデレード |
| GUM | +10 | グアム |
| SYD | +10 | シドニー |
| NOU | +11 | ヌーメア |
| WLG | +12 | ウェリントン |
| PPG | -11 | ハゴバゴ |
| HNL | -10 | ホノルル* |
| ANC | -9 | アンカレジ* |
| YVR | -8 | バンクーバー* |
| LAX | -8 | ロサンゼルス* |
| YEA | -7 | エドモントン* |
| DEN | -7 | デンバー* |
| MEX | -6 | メキシコシティ* |

都市コード一覧表

| コード | 時差 | 都市名 |
|-----|-----------|----------|
| CHI | -6 | シカゴ* |
| MIA | -5 | マイアミ* |
| YTO | -5 | トロント* |
| NYC | -5 | ニューヨーク* |
| SCL | -4 | サンティアゴ |
| YHZ | -4 | ハリファックス* |
| YYT | -3.5 | セントジョンズ* |
| RIO | -3 | リオデジャネイロ |
| RAI | -1 | プライア |
| | | |

- * 受信機能対応都市 (HNL(HONOLULU)、ANC(ANCHORAGE)は条件が良けれ ば受信する場合もあります。)
- この表は2009年12月現在作成のものです。
- この表の時差は協定世界時 (UTC) を基準としたもので
- 各国の時差およびサマータイムは、その国の都合により 変更になることがあります。

時計の使い方

時刻や日付を自動的に合わせる

この時計は、時刻情報を乗せた標準電波(以降、電波)を

- 受信することで、正確な時刻と日付を表示します。 電波の受信には自動受信と手動受信があります。普段は
- 自動受信で時刻や日付を合わせてください。 • 電波を受信できない地域では手動で時刻や日付を合わせ
- 手動受信および電波の受信範囲については、ウェブサイト の取扱説明書(操作ガイド)をご覧ください。

✓ 重要

• 電波を受信するためには、受信に対応する都市をホーム 都市に設定しておく必要があります。受信機能対応都市 については、「都市コード一覧表」をご参照ください。

- 日本で使用する場合、購入時の初期設定から変更する必 要はありません。購入時の初期設定は以下の通りです。 - 都市:東京(TOKYO/TYO) - サマータイム設定:AUTO
- 海外旅行など、日本以外のタイムゾーンで使用するとき は、移動先に合うホーム都市を設定します。

自動受信

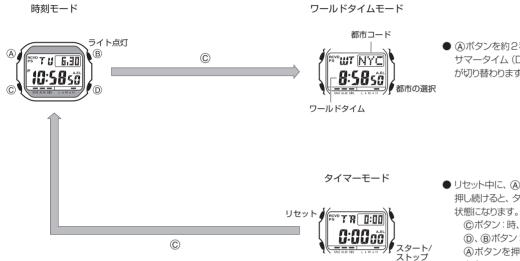
受信の際は、時刻モードにしてください。

- ●午前12時(深夜12時)から午前5時の間、窓 際に、時計を置いたままにしてください。
- 受信に成功すると、自動的に時刻と日付が合います。 • 受信できない場合は、ウェブサイトの取扱説明書 (操 作ガイド)で受信に適した場所をご確認ください。

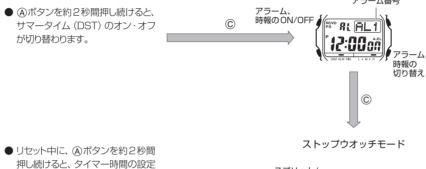
時計の使い方

モードの切り替えと操作

◎ボタンを押すと、以下の順でモードが切り替わります。



● 魚ボタンを約2秒間押し続けると、 サマータイム (DST) のオン・オフ が切り替わります。



スプリット/ リセット

● Aボタンを約2秒間押し続け ると、アラーム時刻の設定状態 になります。

⑥ボタン: 時、分の切り替え (D)、(B)ボタン: 時、分の設定 Aボタンを押すと設定を終 了します。

 $0 \longrightarrow 0 \longrightarrow A$

スタート ストップ リセット

ライト

● ®ボタンを押すとライトが点灯します。

オートライト機能

- 時刻モードで、®ボタンを約3秒間押し続けると、オート ライトON/OFFが切り替わります。
- オートライト機能がONのとき、暗いところで時計を40° 以上傾けるとライトが点灯します。

● ©ボタンを約3秒間押し続けると、操作音のON/OFF が切り替わります。

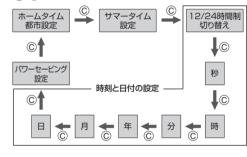
時刻や日付の手動合わせ

電波を受信できない地域では手動で時刻や日付を合わせ てください。

動時刻モードのとき、
●ボタンを約2秒間押し続け てセット状態に切り替えます。

都市コードが点滅します。

② ©ボタンを押して、設定する項目を選択します。



時計の使い方

ご使用上の注意

■金属部品について

らないようにしてください。

抑えるものではありません。

■液晶表示について

■抗菌防臭バンドについて

❸ ② または ⑧ボタンを押して設定を変更します。

| 画面 | 変更項目 | 操作 | |
|-----------|---|---|--|
| TYO | ホームタイム都市設定 | ① または⑧ ボタンを押す | |
| AUTO | サマータイムの設定 AUTO:電波受信で自動 切り替え OFF:スタンダードタイム ON:サマータイム | のボタンを 押す | |
| 12H | 12時間制(12H)と24時 間制(24H)の切り替え 押す | | |
| 50 | 秒を「00」にリセット • 30~59秒のときは 1分繰り上がります | ®ボタンを 押す | |
| P 10:58 | 「時」「分」の変更 | ① または⑧ボタンを 押す | |
| 6.30 2010 | 「年」「月」「日」の変更 | ® または® ボタンを 押す | |
| PS ON/OF | パワーセービング機能の ON/OFF | ①ボタンを押す | |

● 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さび

ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗う

● 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防 がは、 一部では、 で、常に清潔で快適な装着感が得られます。 が最い防臭の効果を上げる ために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き

取り、常に清潔にしてご使用ください。 抗菌防臭バンドは微生物や細菌 の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を

● 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなることがあります。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者から のいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので

ときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかか

が発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔

が発生することがあります。 不をかいたこさでかに満ついたこさは、米らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。

④ 係ボタンを押して、設定を終了します。

◎ボタン:時、分の切り替え

®ボタン: 時、分の設定 ④ボタンを押すと設定を終了し

ご使用上の注意

● 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または 「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類

| | 日常 | 日常生活用強化防水 | | |
|--------------------|---|--|--|---|
| | 生活用 防水 | 5気圧 防水 | 10気圧 防水 | 20気圧 防水 |
| 時計の表面または 裏ぶたに表記 | 「BAR」 表記無し | 5BAR | 10BAR | 20BAR |
| 洗顔、雨 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 水仕事、水泳 | × | 0 | 0 | 0 |
| ウインドサーフィン | × | × | 0 | 0 |
| スキンダイビング (素潜り) | × | × | 0 | 0 |
| | 要ぶたに表記 洗顔、雨 水仕事、水泳 ウインドサーフィン スキンダイビング | 生活用 防水 時計の表面または 裏ぶたに表記 洗顔、雨 次仕事、水泳 ウインドサーフィン スキンダイビング | 生活用 防水 5気圧 防水 時計の表面または 裏ぶたに表記 [BAR] 表記無し 洗顔、雨 水仕事、水泳 ○ ウインドサーフィン × スキンダイビング × | 生活用 防水 5気圧 防水 10気圧 防水 防水 防水 時計の表面または 裏ぶたに表記 長品用 表記無し 5BAR 10BAR 洗顔、雨 ウインドサーフィン × ○ ○ スキンダイビング × ○ ○ |

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用は
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や 直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。 防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
- 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操 作すること
- 入浴のときに使用すること
- 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること
- 時計を手につけたまま手洗い/洗顔/家事などをするときに、石鹸
- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。

- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすす
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理お申込み先」また はお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要としま
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがあり ますが、皮革バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使 用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、す が高いたいと参与で、カンヘットのは書からというのであった。 ぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。 夏季に高温 の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされた り、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気 内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなること
- なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただち

■バンド

アラームモード

RCVD 5T OH

00'00'00

アラーム番号

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりま けのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもた せてご使用ください。 ● バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部の
- ピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。 バンドは常にお手入れをして清
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び 出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。 点検・修理(有償)や新しいじンドとの交換を、「修理お申込み先」またはお 買い上げの販売店にお申し付けください

で使用上の注意

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置し ないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進 みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすこと がありますのでご注意ください。液晶表示は、Oで以下や+40で以上では、表示が見えにくくなることがあります。

■ショック

● 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど) には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因に ただし、耐衝撃構造の時計の場合(G-SHOCK/BABY-G/G-MS)は腕 につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ(モトクロスなど)でのショックを受けても時計には影響ありません。

● 通常、磁気の影響はありませんが、極度に強い磁気(医療機器など)は 誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

● シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリー ナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂 バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意くだ

● 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多

湿の場所を避けて保管してください。 ■ 樹脂部品について

● 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしてお

- くと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行した りすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他 の製品に密着させたままにしないでください ● 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま放置すると
- 色あせする場合があります。 ● 塗装部品は、使用状況(過度の外力、連続したこすれ、衝撃等)により磨
- 耗し色落ちしたりすることがあります。 ● バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部
- 分に色がつくことがあります。 ● 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくと色が落ちる恐れがあります
- ので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン(透明)仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起こすことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管に よって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて ● 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしてお

- くと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布など で軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置 すると色あせする場合があります。 ご注意:皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすること があります。

金属バンドの駒詰めについて

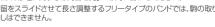
● 専用の二次電池を使用しておりますので、お客様は電池を取り外さないでください。専用の二次電池以外の電池を入れると時計の破損の原因になります。

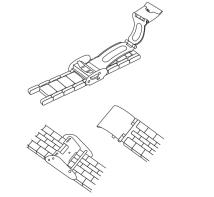
電池のような定期的な電池交換の必要はありません。 ただし、 一次電 电池のような圧削がな电池と探り必要はありません。「んたい、一八年 加は長期的なご使用や使用環境により容量や充電効率が低下しますの で、充電しても「使用できる時間が短くなった」と感じたときは、「修理に 関するお問合せ先しまたはお買い上げの販売店にご相談ください。ご 希望により保証期間経過後は有料で充電点検調整いたします。

金属バンド (フリータイプの中留構造バンド※を除く) の駒詰めには専用の 工具が必要となります。 お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、 お買い上げの販売店にご相談ください

おお、「修理お申込み先」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は 有償にて承っております。 詳しくは、「修理に関するお問合せ先」へお問い合わせください。

※ 中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り





お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、 汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗 副を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分 を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などし て、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂パンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いて
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは 長期間操作しないと動きが悪くなる 場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルを回したり、ボタンを

■お手入れを怠ると

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発 生します。
- 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、 さびが発生します。
- びが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが 飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合 は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理お申込み先」またはお買い上 げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の 袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがありま

樹脂/ご/ドや樹脂/ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりするこ とがあります。

〈かぶれ〉

皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮 革バンドや樹脂パンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてくださ い。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専 門医にご相談ください。

本製品で使用している電池について

● 二次電池は、ソーラーパネルが受ける光により充電されますので、一次